

広報

えりも

2013

10月号 №.899

Public Relations Erimo



みこし 神輿を担ぎ坂を一気に駆け上がる

雨を吹き飛ばす、威勢の良い掛け声

9月14日から16日の3日間、住吉神社秋季例大祭が行われ、大勢の町民が参加し秋祭りを祝いました。

14日の午後から、子ども対象の「宝探し」が行われ、夜の宵宮祭では神輿と子ども神輿が町民に披露されました。

15日の本祭は、神輿保存会若衆会会員や自衛官、高校生など65人が神輿を担ぎ、境内から勇壮

に駆け降り、威勢の良い掛け声で神輿を担ぐ氏子たちの後ろを各自治会の子ども神輿や山車が市街地を練り歩き、郷土芸能の「駒踊り」が躍動感あふれる踊りを披露し祭りを盛り上げました。

正午過ぎには激しい雨が降り、多少のルート変更はありましたが本祭は無事に終わりました。

16日の午後からの子ども相撲大会は台風18号の影響により中止となりました。

9月定例町議会



9月19日、20日に定例町議会が開催されました。町長からの防災・産業振興・町民生活・建設水道に関する一般行政報告と、教育長の学校教育・社会教育に関する行政報告がされ、一般質問、平成24年度決算の認定など、提出された議案をすべて原案どおり可決しました。

一般質問と補正予算など提出された議案については、後日発行される「議会だより」に掲載されます。

□ 一般行政報告

● 札幌えりも会

札幌えりも会の総会と懇親会が7月6日、札幌市内で開かれ、町内各種団体の方々と共に参加し、交流を深めてきました。

えりも出身の方々を中心として昭和63年に結成されたえりも会は、会員相互の親睦とふるさと「えりも」の支援が目的です。

総会には会員59人が参加し、ふるさと納税のよびかけや恒例となっている10月の海と山の幸フェスティバルに合わせて、町内を訪れることなどが決まりました。

● 防災対策

本年度に予定している防災対策関連事業のうち、避難所へのポータブル

ルストーブの配置は、6月中に終わっています。このストーブは、停電時でも着火ができるタイプです。

非常用備蓄食糧と毛布は、予定している2か所の避難所への配置が8月末までに完了しています。

年度の後半には、外部委託している地域防災計画の素案ができますので、防災会議の委員を中心として検討を行います。

● えりもの灯台まつり

8月14日から16日までの3日間にわたり、「第40回えりもの灯台まつり」が開催されました。

14日はえりも小学校鼓笛隊のパレードで開幕し、えりも漁協市場を会場にしての海上安全祈願祭、まつり会場全員でのカウントダウンによる灯台点灯などが行われ、中でも第40回を記念した大道芸人によるパフォーマンスは、子どもたちに人気を博していました。さらには布施明さん、城之内早苗さん他2組の歌謡ショーが行われ、町内外からの大勢の観客を楽しませてくれました。

翌15日は、午後から町民吹奏楽団とえりも中学校吹奏楽部の合同コンサートに始まり、えりも岬小学校児童による荒波太鼓など多種多様な催しが続く、この日のメインとなる花



帰省客や観光客ら25,000人が訪れた灯台まつり

火大会では1500発の花火が打ち上げられ、夏の夜空に色と光の共演で観客を魅了していました。

また、会場では青年団体・町内企業から10店が出店し、地元産食材を豊富に使ったメニューや子ども向けゲームでまつりを盛り上げました。

本年度の灯台まつりは、天候にも恵まれ、2日間で約25000人の観客に夏まつりを楽しんでいただき、すべての日程を無事終了することができました。

後援や協賛をいただいた関係団体

をはじめ、町民皆さまに心から感謝申し上げます。

交通安全運動

交通事故死ゼロ2500日達成記念式典が8月14日に第40回えりもの灯台まつり会場において開催され、北海道知事からえりも町に感謝状が、北海道交通安全推進委員長からえりも町交通安全運動推進委員会へ表彰状の伝達されました。
2500日の記録は平成18年10月10日からであり、昨年3月31日に受

賞した2000日と同じく日高管内で初めてです。

記念式典では、関係者と灯台まつりの観客に見守られる中、えりも小学校代表児童も加わったくす玉割りが行われ「祝 交通事故死ゼロ2500日達成!!」の垂れ幕が現れると観客から大きな拍手が沸きました。

町としては、9月以降日没も早まり事故が増える傾向にありますので、秋の交通安全週間（9月21日から30日）をはじめ、冬型事故の抑制など事故発生の減少に向けた啓発に努めていきます。



8月13日に2,500日を達成し、次の目標は3,000日

教育行政報告

東洋小学校懇談会

7月4日に東洋小学校において、自治会・PTA関係者7人、学校関係者2人、教育委員会4人が出席し、懇談会を開催いたしました。

開催理由としては、1月の地区別町政懇談会や5月の自治会長会議において、同校の今後について関係各位から意見をいただき、教育委員会としても同校が抱える児童数減少等

今後は、交通事故の根絶を目指し3000日（平成26年12月26日）を次の目標と定めましたので、町民皆さまの一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

フッ化物洗口の実施

本年度新たに、むし歯の予防効果が高い「フッ化物洗口」を町内3保育所で実施しました。

フッ化物洗口は、うがい可能となる4歳児以上を対象として、春から保護者説明会や水での練習を重ね、7月から行うことができました。

今後におきましても、子どもたちの歯を丈夫にするため安全・安心なフッ化物洗口を継続していきたいと思えます。

建設事業の発注

平成25年9月1日現在の建設事業の発注状況は、土木工事では歌別・苦別線改良舗装工事他5件、建築工事ではスクールバス車庫解体工事他6件、水道工事では東部送水管更新一連その2工事他8件、委託業務では新浜団地1号線家屋調査委託業務他9件となっています。

日胆地区吹奏楽

えりも中学校の生徒が、第57回日胆地区吹奏楽コンクールに出場し、日頃の成果を発表しました。

出場した生徒の皆さんの健闘を称えるところにも、今後の活躍を期待しています。

- 出場部門 中学校C編成の部
- 会場 苫小牧市
- 期日 7月27日～28日
- 出場者 吹奏楽部（13人）
- 成績 銀賞

なお、北海道中学校体育大会へ

は、残念ながら管内大会で敗退したため、出場種目はありませんでした。

●いじめ調査の結果と対応

本年度のいじめ調査は、6月と11月に実施することになっており、6月の調査結果については、すでに町広報での教育委員会だよりで報告したところですが、改めて報告いたします。

町内の全学校での調査結果は、いじめと認知した件数、小学校で15件、中学校で3件、高校で1件の計5件であり、その後の各学校でのきめ細かな指導により、いずれのケースも6月までに解消されています。

今後も、学校全体の対策を決めて、継続した取組を進めていきます。中でも、認知した当該児童生徒への対応、学校全体の取組、教育委員会の対応の3点を共通理解に立って進めているところです。

特に、当該児童生徒への対応については、児童生徒をきめ細かく見守り、定期的に面談等を行い、その後の状況を把握すること、いじめられた、いじめた児童生徒の保護者双方に必ず伝え、互いの家庭と協力して子どもを育てる姿勢で臨むこと、保護者に学校生活の様子を定期的に伝

えること、等を指導しています。

●教育向上対策委員会の取組

町独自で小・中・高の連携と接続を進め、町内の児童生徒の基礎学力向上を図ることを目的とした取組が進められています。

取組の大きな柱として、「授業改善」と「家庭学習」の充実を位置付け、各学校から委員1人により、年4回の会議を開くとともに、年2回、国語と算数の基礎学力について調査し、一層の充実を図っていると



真剣な表情で授業を受ける児童

ころです。

この取組により、小学校においては少しずつですが成果が現れてきており、中学校・高校においても先生方の意識が高まり、家庭学習や基礎学力の定着に向けて、よい傾向になってきていますので、一層のご理解とご支援をお願いいたします。

●浜中町への視察研修

今後のえりも高校における対策の参考とするため、8月1日に、浜中町教育委員会と、同じ町立の高等学校である霧多布高校に、学校関係者を含む3人で視察しました。

今回の視察研修の大きな目的は、間口維持に関わる課題解決に向けたものであり、浜中町が町独自に30人学級による2間口維持の実践を進めていることから、その状況について聴取することができました。

当町においては、浜中町の経緯や実践をそのまま受け入れることにはなりません、生徒数の推移や法令等の手続き面の検証を進め、今後、対策を検討する必要があると考えています。

●青少年健全育成事業

(1)日高教育局主催による「少年の主張日高地区大会」が7月13日に浦河

町で開催され、当町からはえりも中学校2年の村田明日佳さんが出場し、「心からの感謝を言葉で」と題して、自分の考えを堂々と発表してきました。

(2)夏休み期間における青少年の健全育成のため、各地区の青少年育成会による「夏休みラジオ体操会」、「親子盆踊り会」などの行事が開催され、多くの子どもたちが参加しました。

また、8月24日には「巡視艇うらぶき体験航海」が開催され、8人の児童が日頃見ることでできない太平



多くの町民が参加した夏休みラジオ体操会

洋から陸を眺めるなど、有意義な体験学習となりました。

各行事にご協力いただきました関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

(3)北海道教育委員会主催の青少年の体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース」が、北海道立足寄少年自然の家を会場に、7月30日から8月1日の日程で開催されました。

当町からは、えりも中学校3年の
洪田勇司君と沼館星太君が参加し、リーダーとしての資質の向上と、参加者相互の信頼関係を深めました。

(4)青少年非行の未然防止を図るため、灯台まつりの開催に併せて8月14日、15日に、小・中・高の生徒指導連絡協議会の巡視指導と合わせて、青少年健全育成会主催による会場巡回パトロールが実施されました。

学校関係者や各地区青少年育成関係者の協力により、無事に事故もなく終了したところです。協力いただいた関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

●郷土資料館事業

(1)7月に実施した東洋小学校の陶芸体験教室に、5月から6月にかけて開催された陶芸指導者育成教室の受

講者17人の中から3の方が指導しました。

今後指導者としての活用を図るとともに活躍を期待しています。

(2)町内の自然環境を活用した自然体験事業である「わらしゃんども・えりもまるごと自然体験」を支援し、東洋漁港から襟裳岬近くまでの海岸線歩き、庶野山中の自然の中で2泊3日の自然体験キャンプを実施しました。

8月に開催した百人浜ウォーキング、カヤック体験には、えりも高校



8月17日に行われた悲恋沼でのカヤック体験

ボランティアサークルの協力を得ることができました。小学校時代にわらしゃんども事業に参加していた高校生もおり、小学生時代の経験を生かして指導するなど、体験を重視した世代間交流にも発展しています。

この事業は近年、学校では、授業時数の関係で体験活動を豊富に計画することが難しく、極めて意義あることでもあります。今後も一層深めていきたいと思えます。

(3)21回目を迎えた「おびひろ動物園飼育体験」には、小学4年生から6年生の13人が参加し、帯広市児童会館において科学実験教室を受講したり、宿泊体験を経験するとともに、動物園においては、動物舎の清掃、えさ作り、えさやりなどの飼育作業を体験しました。

受け入れ側の動物園からも高い評価をいただき、今後も継続して実施したいと考えています。

●芸術文化鑑賞事業

芸術文化鑑賞事業として、8月29日に中学生を対象とした劇団さつぱろによる演劇「ハックルベリー・フィンの冒険」、9月3日には小学生を対象とした劇団風の子による児童劇「ウーフ 森で見つけた不思議」が開催され、日頃鑑賞機会が少ない舞

台芸術に触れ、楽しみながら鑑賞しました。

今後こうした芸術鑑賞を通じて、感性を磨き、創造力を養うことができるよう、積極的に推進していきたいと考えています。

●体育振興事業

(1)初心者水泳教室の開催について
健康・体力づくりと水泳の普及を図ることを目的に小学生を対象とした初心者水泳教室を開催しました。

水泳教室には、75人が参加し、初級・中級・上級に分かれ、水なれや基本的な泳法の技術などを習得し、最終日には検定を行って参加者それぞれに級を認定しました。

指導された講師の方々に重ねてお礼と感謝を申し上げます。
(2)スポーツ団体の各種全道大会の結果について

町内のスポーツ競技団体が予選を勝ち抜き、全道大会に出場して健闘しました。

7月13日から14日に函館市で開催された、第31回北海道小学生陸上競技大会には3人の小学生が出場しました。笛舞小学校4年、上野歌菜子さんは100m決勝8位入賞、同校5年、能登晴子さんは800m決勝5位入賞、えりも小学校6年、中村



水泳教室では、バタ足などの基本を学ぶ

優花さんは80歳ハードルと走り幅跳びの2種目で決勝進出とはなりませんでしたが、自己記録を達成しました。

また、8月2日から岩見沢市で開催された天皇賜杯第68回全日本軟式野球南北北海道大会に出場したえりも町役場野球部は、1回戦で優勝候補と対戦し、健闘するも惜しくも敗退しました。

出場された選手の健闘を称えるとともに、これからの活躍を期待しています。

第32回 えりも海と山の幸フェスティバル

～風に向かって食べ歩こう～

「第32回えりもの海と山の幸フェスティバル」が、10月6日（日）10時からえりも町スポーツ公園で開催されます。

名物の鮭つかみ捕りや景品が当たるもちまき大会など様々な催しがありますので、ご家族や友人と一緒に、会場へお越しください。



フェスティバル名物の鮭つかみ捕り

10月6日（日）

開催会場 えりも町スポーツ公園

- 10：00 開会
- 10：05～10：20 フリスビーキャッチ受付（参加者（中学生以上）20組）
- 10：10～10：30 子供宝探し（小学生以下）
- 10：25～10：40 鮭つかみ捕り抽選券交付（先着500人）※中学生以上で自分で捕まえられる方
- 10：50～11：00 鮭つかみ捕り抽選（100人に抽選）
- 11：00～11：15 もちまき大会（午前の部）（各出店団体提供の商品）
- 11：30～12：00 フリスビーキャッチ（最高得点の組に「鮭つかみ捕り券」を贈呈。参加賞有）
- 12：15～12：30 えりも高校駒踊り（1年生が披露します）
- 12：30～13：30 鮭つかみ捕り大会（参加料は500円）
- 13：30～14：00 町民吹奏楽演奏
- 14：00～14：15 もちまき大会（午後の部）（お楽しみプレゼントがあります）
- 14：30 閉会

※このタイムスケジュールは行事進行状況及び天候等で変更となる場合があります。



えりも黒毛和牛を買うお客さん

最高級の黒毛和牛

9月9日、公益社団法人日本食肉格付協会が行っている牛枝肉付で、歌別の寺井勝さん（寺井牧場 寺井文秀さん）が飼育した「ゆきつる」号（黒毛和牛のメス・2歳3か月）がA・5ランクの9等級に格付されました。

「ゆきつる」号はえりも産の黒毛和牛として、10月6日に開催される第32回えりも海と山の幸フェスティバルで、ひだか東農業協同組合えりも事業所のブースにて格安で販売されます。

広報紙で見る町の歩み 昭和40年

幌泉川にふた掛け、市街地に水道完成など

昭和40年1月8、9の両日の暴風雪と高波で黄金道路沿いの庶野白浜地区の漁家8戸が流失、全壊の災害が発生。3月号には、町と庶野漁協、各自治会など町ぐるみでの募金協力が載っています。新学期から、東洋中を幌泉中へ統合することが地域住民集会で満場一致で決まりました。

4月号の吉田町政執行方針には、町内6つの漁協の合併促進。本町市街と周辺に上水道普及。笛舞漁港工事に着手。通行円滑化を図るため、幌泉川にふたを掛けて町道を新設するなどです。

5月号表紙は、北洋サケマス独航船が大勢の見送りを受けて幌泉港から出漁の様子が飾っています。役場裏に消防庁舎が完成しました。

6月号には、町村金五道知事が町内を視察し、吉田町長は漁港の整備など懸案事項を陳情しました。町内の6漁協の合併実現に向けて、地区ごとに懇談会を開き、合併推進協役員全員も賛成の意向を示しました。

8月号では、待望の笛舞漁港新設工事が7月に

起工したこと、目黒地区に漁港指定が決定。幌泉川のふた掛け工事契約終了など、明るいニュースが載っています。

9月号には、まだレストハウスが無かった襟裳岬駐車場に国鉄バス8台並んでおり、襟裳岬観光が脚光を浴びていた様子が解ります。11月号には、10月1日実施の国勢調査で町の人口は8,619人、世帯数1,836の概数が発表されています。特別記事「ふるさとの記録」には、30年前の幌泉市街大火の写真と様子が語られています。

12月号で、本町市街に待望の水道が完成して12月21日から給水が始まり、町の環境衛生が大きく改善された様子を知ることができます。



レストハウスがなかった頃の襟裳岬駐車場

えりもMUSEUM

東洋小学校の頌徳碑

東洋小学校の東洋の森に立っている碑です。この頌徳碑は、明治時代から昭和まで35年6か月の長きにわたり校長を務めた田口一亮氏を称えるものです。元は旧校舎（現在の東洋生活館から道々を通っている沢）にありました。昭和58年、新校舎の建設とともに、頌徳碑も現在地に移設されました。

田口校長は、明治13年秋田県に生まれ、秋田県の教員を経て、明治40年に長万部町国縫尋常小学校、三石尋常高等小学校を経て、明治42年に油駒尋常小学校の校長となります。

昭和17年4月29日（昭和天皇の誕生記念日、現在昭和の日）の朝、国旗掲揚の際、児童に危害が及ぶのを防ごうと、身を捨て児童を守りました。

田口校長は、同年12月に病氣療養中の浦河日赤病院で逝去されましたが、東洋地区の住民は悲しむとともに、田口校長の教えを慕

い、翌年、一周忌にあわせてこの頌徳碑を建立しました。

また、田口校長の教え子で、東洋地区在住の83才の方は「田口先生はピンと伸びた口ひげを触っていつも左右に伸ばし、威厳がある人だった。」と記憶されています。

東洋地区は、町内でも早く、明治12年に寺小屋形式の私設教育所が始まった歴史があり、教育に熱心な地域柄こそが、田口校長が長い間在任した理由かもしれませぬ。



東洋小学校の東洋の森に立っている頌徳碑



旧東洋小学校校舎（現在の東洋生活館から道道が通っている沢）

Town News

—まちの便り—



写真展を鑑賞する観光客

えりもの四季折々の写真を展示

8月19日

8月19日から31日までの間、襟裳岬・風の館で町内の写真家の駒井千恵子さんの写真展が開催されました。

駒井さんは写真展の開催について「観光客が訪れたときだけの印象ではなく、四季折々の花や風景を知ってもらい、その美しさや厳しさを感じてもらいたいと願い行っています」と話しました。

写真展を見た観光客は「えりも町に、こんなすばらしい風景や花を見られる場所があると思わなかった」と話していました。

9月6日

真っ赤に育ったミニトマトを収穫

庶野保育所（藤井育美所長）の児童27人が、(株)えりも開発（坂田知也代表取締役）が笛舞で栽培しているミニトマトの収穫体験をしました。

児童らは、トマト工房えりもの坂田成哉管理人から無農薬で育てていることや収穫する際の注意点を聞き、ハウス内で真っ赤に育ったミニトマト「アイコ」と「キャロル」を袋いっぱい収穫しました。

藤井所長は「収穫体験を行い、児童がミニトマトを食べられるようになりました」と話しました。



ミニトマトを収穫する児童たち



タオルを鍵谷施設長(右)へ手渡す草野専務(左)

やまと苑へタオルを寄贈

9月6日

坂田組土建(株)（坂田充代表取締役）の草野一郎専務が地域貢献活動の一環として、特別養護老人ホームやまと苑（鍵谷俊一施設長）へタオル500本を寄贈しました。

草野専務は「入所者のために役立ててください。今後も施設への寄贈を継続していきたい」と話し、タオルを手渡しました。

鍵谷施設長は「タオルは入所者の介護用に使用していますが、何本あっても足りません。寄贈していただき、大変ありがたい」と感謝の言葉を述べました。

9月9日

JICA視察団が緑化事業を学ぶ

えりも町の緑化事業を学ぶため、JICA（国際協力機構）の国際協力事業でカンボジアやケニアなど11ヶ国から13人の研修視察団が訪れました。

午前中、林業総合センターで映像を使い緑化前の状況などを説明を受けたあと、第1展望台で苗木を強風から守るハードルフェンスの設置効果などの説明を受けました。

午後からの地域住民との対話集会では、研修視察団から「色々な組織との連携をつくる方法を教えてください」などの質問がされました。



地域住民との対話集会を行う研修視察団



一生懸命に走る児童たち

自己記録更新と仲間への思いやり

9月11日

笛舞小学校（田中淳一校長）の児童25人（全校児童27人）によるマラソン記録会が行われました。

コースは、校庭と町道笛舞山の手線を走りました。

開会式で田中校長は「昨日までの自分の記録に挑戦すること。自分と仲間のかかわりを大事にすること」の2つの目標を児童へ伝えました。

児童たちは家族からの声援を受け、走っている仲間へ「頑張れ」などと声を掛け合いながら、1・2年生1.5^{キロ}、3・4年生2^{キロ}、5・6年生2.5^{キロ}を全員が完走しました。

9月11日

人権は身近なものと考えてほしい

えりも高校（岡戸康浩校長）で「行列のできる人権講演会」が開かれ、高校生や町民200人が集まりました。

講師は見野彰信けんの あきのぶさんと小野むつみさんの両弁護士、司会進行をSTVテレビ元アナウンサーの喜瀬ひろしさんが行い、基本的人権の尊重とし憲法第11条と第13条について説明がされ、高校生活での人権問題などを話しました。

高校生から「不当な罪を着せられたとき、否認し続けるのか諦めるべきか」などの質問に、見野弁護士は法律に基づいた具体例を挙げ質問に答えました。



講師を務めた見野弁護士(右)と小野弁護士(左)



岩本町長から感謝状を受け取る上田社長

猿留山道の復旧作業に感謝

9月20日

8月29日、浦河町の建設業を行っている上田建設工業株式会社（上田正則社長）が社会貢献活動の一環として、えりも町指定文化財となっている道有林内の猿留山道で、沼見峠へ行く道を遮断していた倒木や土砂が流出している3カ所を北緯42度の会の案内で、倒木除去作業や迂回路の取り付け作業を行いました。

この日、役場応接室で、同社が行った功績と感謝の意味を込めて、岩本簿叙町長から上田社長へ感謝状が手渡されました。

2年連続の全道大会出場

価値のある1勝を手にする

えりもバレーボール少年団の藤井祐太監督と団員14人が、9月15日から深川市で開催される「第24回ふかがわカップ全道小学生バレーボール大会」への出場を前に、9月6日、役場を表敬訪問し、主将の工藤ひなたさん（えりも小6年）が岩本町長へ健闘を誓いました。

15日に試合を行った同少年団は、1回戦で猿払レインボーバレー少年団と対戦し、セットカウント2-1で勝利しました。2回戦の下音更ウィングスとの対戦は0-2で敗退しましたが、全道大会での1勝は団員にとって大きな経験として、次の大会へ活かすことと期待しています。



全道大会出場報告に役場庁舎を訪れたえりもバレーボール少年団の選手たち

生涯学習だより

町民ソフトボール大会

えりも町地区スポーツ指導員協議会主催の「町民ソフトボール大会」が、8月26日～9月6日の6日間、スポーツ公園で町内各地区から9チームが参加し開催されました。

大会は、珍プレーに笑いが起こるなど和気あいあいとした雰囲気の中で、ソフトボールを楽しみました。

結果は、「えりも岬チーム」が見事優勝しました。



熱戦を繰り広げた各試合

児童たちは大興奮

9月3日、町民体育館で町内の全小学校児童を対象にした「劇団風の子」による巡回小劇場が行われました。

劇団風の子は“子どものいるところどこへでも”を合言葉に、全国を巡演している劇団です。

この日は約1時間「ウーフ～森で見つけた不思議～」公演を楽しみました。

楽器を吹いたり、変身して登場するキャラクターに大興奮の公演となりました。



児童に好評だった「劇団風の子」の公演

新しい本

図書室だより

《おすすめ本》

祈りの幕が下りる時

東野 圭吾 著

悲劇なんかじゃないこれがわたしの人生。極限まで追いつめられた時、人は何を思うのか。夢見た舞台を実現させた女性演出家。彼女を訪ねた幼なじみが、数日後、遺体となって発見された。数々の人生が絡み合う謎に、捜査は混迷を極める。東野圭吾著書の加賀恭一郎シリーズ作10作目。



《一般書》

- 大人気料理家50人のニッポンのおかず Best 500 / 主婦の友社
- 家づくりのすべてがスラスラわかる本 / エクスナレッジ
- 無垢の領域 / 桜木紫乃
- 食べるなら、どっち!? 不安食品見極めガイド / 渡辺雄二
- ロスジェネの逆襲 / 池井戸 潤
- 高校入試 / 湊 かなえ

《児童書》

- 超爆笑100連発! お笑い天国 / 大笑い笑店
- 魚のクイズ図鑑 / 学研教育出版
- 日本のすがた2013 / 矢野恒太記念会
- アッチとボンとなぞなぞコック / 角野栄子
- おばけのまちがいさがし できるぞでるぞ~/このみ・プランニング
- ぴよこたんとさがせ777 (ラッキーセブン) / このみ・プランニング
- かいけつゾロリなぞのスパイと100本のバラ / 原 ゆたか
- おしりたんてい ププッレインボーダイヤをさがせ! / トロル

おびひろ動物園で飼育体験

9月7日～8日(1泊2日)、町内の小学校4～6年生13人が参加し、おびひろ動物園飼育体験が行われました。

1日目は道立十勝エコロジーパークを見学し、パーク内にある「ふわふわドーム」で遊びました。

その後、宿泊施設である帯広市児童会館で、工作教室と科学実験教室を行いました。

2日目はおびひろ動物園に移動後6つのグループに分かれて、リスザルやキリン、ゾウなどの飼育舎清掃・えさやりなどを体験しました。

参加者は飼育員さんの説明をしっかりと聞いて、どの作業にも真剣に取り組んでいました。



飼育体験を行う児童

町民パークゴルフ大会

- 日 時 10月13日(日) 10時開始
(小雨決行。雨天時は10月20日に順延)
- 場 所 百人浜パークゴルフ場
- 参加対象 町内在住の高校生以上の方
- 競技部門 個人戦です。
- ・経験者の部
 - ①男子の部 ②女子の部
 - ※パークゴルフ協会の方などの経験者が対象
 - ・一般の部
 - ①男子の部 ②女子の部
- 参加料 無料(施設使用料・用具レンタル料も無料)
- 表彰・賞品 各部門ごとに優勝、準優勝、第3位
- 参加申込 えりも町民体育館 ☎2-4628
- 申込期限 10月4日(金)まで

子育てテレホンサービス ☎2-3715

- 9/27～10/ 3 「子どもと遊び」について考える
- 10/ 4～10/17 「遊び」について考える
- 10/18～10/24 「受験前の子どもを持つ親の気持ち」について考える
- 10/25～10/31 自立心を育てる
- 11/ 1～11/ 7 「家族関係」について考える

音声テープによるサービスです。電話をかけると音声の流れ、各内容についてのアドバイスを聞くものです。
※会話はできません。

こんにちは栄養士です

減塩に取り組んで生活習慣病を予防しよう

●血圧と塩分の関係

高血圧の原因の1つに食塩のとり過ぎが上げられます。食塩（ナトリウム）が体内に蓄積する事で血液量が増え血圧が上がってしまいます。

当町は就業者全体の約半数を漁業従事者が占めています。豊富な魚介類を塩蔵保存する食文化があり、濃い味付けを好む人が多い傾向にあります。

特定健診受診者の食事の聞き取りでは、働き盛りの年代は7割の方が濃い味付けを好み、高齢になると薄味へ移行していきます。「焼き魚など味のついているおかず」に更に醤油をかける、ラーメーンの汁は全部飲む、漬物は一度に5切れを毎食食べる、珍味やせんべい、おかきなど間食時にも塩辛い物を選択する」など、塩分摂取の多い状況が見受けられました。

代々受け継がれている慣れ親しんだ我が家の味ですが、減塩に心がけ

家族ぐるみで健康な体を維持していきましょう。

減塩のひと工夫

- 汁物はだしの旨みを効かせる
- 麺の汁はなるべく残す
- 減塩醤油にかえてみる（塩分は半分に減少）
- 濃い味付けのおかずを重複させない
- イクラ、たらこ、塩辛などは控える
- 魚の塩蔵は濃くならないようにする
- 漬物は毎食たべない
- 野菜を多くとる（野菜に含まれるカリウムが余分なナトリウムを尿として排泄）
- インスタント食品には塩分が多く含まれているので控える



数週間たつと薄味に慣れてきます。ゆつくり取り組んでいきましょう。

食塩

1日の目安：男性9g[※]未満
女性7.5g[※]未満

えりも町：13.3g[※]
(S61～H7町栄養調査)

全国：男性11.4g[※]
女性 9.8g[※]

(H22国民栄養調査)

**食塩摂取量は全国値より多く、
調味料よりも魚介類からが多い
(魚の塩蔵、魚卵、飯寿司など)**

10月の保健メモ

(連絡先 役場保健福祉課 保健予防係 ☎2-4630)

行 事	実施日	時 間	会 場
三種混合予防接種	1日(火)	13:30～13:40	保健センター
B C G 予防接種		13:40～13:50	保健センター
四種混合予防接種		13:50～14:00	保健センター
ヒブワクチン予防接種		14:00～14:10	保健センター
小児用肺炎球菌ワクチン予防接種		14:10～14:20	保健センター
不活化ポリオ予防接種		14:20～14:40	保健センター
麻しん風しん混合予防接種	1日(火)、15日(火) 11月5日(火)	15:30～16:00	町立診療所 (要予約)
乳幼児健診	8日(火)	8:50～11:00	保健センター (個別通知)
日赤巡回診療	9日(水)、23日(水)	13:30～14:30	保健センター (要予約)
風の子ひろば (育児サークル)	16日(水)	10:00～11:30	福祉センター
女性検診 (子宮がん、乳がん、骨粗しょう症)	19日(土)	7:30～14:00	保健センター (要予約)
二種混合予防接種	24日(木)	14:00～16:00	庶野診療所 (要予約)
風の子ひろば (育児サークル)	30日(水)	10:00～11:30	町民体育館
離乳食教室(ゴックンベビークラス)	11月1日(金)	13:30～15:30	保健センター (要予約)

●庶野診療所 (☎4-2219)

三種混合・B C G・麻しん風しん混合・ヒブ・小児用肺炎球菌、不活化ポリオ、四種混合の個別予防接種

①実施日……毎週月・木曜 (2日前まで予約)

②時 間……14:00～16:00

●浦河日赤病院 (☎0146-22-5111)

ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種

小児科外来にお申し込みください。

●町立診療所

麻しん風しん混合の予防接種

前週金曜日までに保健予防係へお申し込みください。



働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業に
ご利用いただいている国の退職金制度です。

中退共 小企業退職金共済制度

安全

国の制度だから安心
新規加入や掛金を増額する場合、
掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理も簡単
納付状況や退職金試算額を
事業主さんにお知らせします。



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 検索



(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

防災 情報版

新たな海底地震観測網と緊急地震速報

今月号では、2015年の完成を目指して進められている新たな海底地震観測網の整備とその重要性について、緊急地震速報を例にご説明します。

地震が「起きた」場所(震源)は、各地の地震計に到達した地震波の時間差を調べるとわかります。より多くの地震計に地震波が到達すると、時間差をより詳しく調べることができると、正確な地震の場所と大きさを計算できます。

緊急地震速報は、この計算を少ないデータですばやく行っています。多くのデータが集まるまで待たず、大地震が起きたのかどうかを早く調べて、早く情報を出そうという考え方です。すなわち、緊急地震速報を迅速に出すためには、震源の近くに地震計があることが重要なのです。

海の地震は、海底地震計という専用の地震計を海底に沈めて観測することができます。になりました。しかし、海底地震計には二つの大きな欠点があります。それは、電力とデータ回収の問題です。海底にはコンセントがないので、海底地震計は電池で動いています。よって、電池が切れると地震の収録ができません。さらに、海底地震計は回収しないとデータを見られません。データの生中継ができないので、緊急地震速報には使えないのです。

これらの問題を解決するために、北海道から関東地方にかけての太平洋沖に、海底ケーブルを用いた海底

の地震観測網の設置がすすめられています。海底ケーブルが設置されると電力とデータのやりとりができるので、観測データの生中継ができるようになります。北海道の太平洋沖には、約30台の海底地震計が設置される予定です。たとえば、もし仮に海で大地震が起きた場合、これまでの陸上だけの観測網に比べて10秒以上早く緊急地震速報を受け取ることができると考えられます。10秒あれば、室内ならガラス窓や食器から離れて机の下に隠れることができます。

この観測網は地震計だけでなく、津波計も備えています。沖合でいち早く津波の発生を捉えることができるようになります。より精度の高い迅速な津波警報の発表が可能になるでしょう。これまでどおり、津波の警報・注意報を耳にしたら、続報を待つことなく迅速に避難することが一番重要であることに変わりはありません。



山田 卓司

北海道大学大学院理学研究院
院附属地震火山研究観測センター・助教
京都大学にて学位取得後、
東京大学研究員、ポストン
大学研究員、アメリカ地質
調査所ハワイ火山観測所研
究員を経て2010年4月より
現職

里親になりませんか

様々な事情で、家庭で生活できない子ども達を、自分の家庭に迎え入れ養育して下さるのが里親制度です。

養育に適した環境に住まれ、子どもへの理解と愛情、養育に対する熱意のある方々を求めています。

里親になりたい方、里親制度や要件等について詳しく知りたい方は、室蘭児童相談所にお問い合わせください。

●お問い合わせ先

北海道室蘭児童相談所 ☎0143-44-4152

「ういず」の巡回相談

障がい者支援事業所「ういず」では、来所や電話、訪問による相談のほか、月に1度、役場保健センターで巡回相談を行っています。

一般的な相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

●10月の巡回相談日時

10月21日 10時～正午

●お問い合わせ先

〒057-0032 浦河町向が丘西2丁目568-66

☎0146-22-6246 (FAX兼用)

E-メール uizu@u-kouyouen.jp

育成資金の無利子貸付制度

ナスバ(自動車事故対策機構)より、交通事故被害者世帯の皆さんに次の援護制度を紹介します。

●重度後遺障害者となられた方へ介護料支給

自動車(バイクを含む)事故による重度後遺障害(脳損・脊髄)により介護を要する方へ、後遺障害の程度などに応じて月額29,290円～136,880円支給します。

●交通遺児等育成資金貸付

自動車(バイク含む)事故により死亡又は重度後遺障害(脳損・脊髄)を負われた方の義務教育終了前の子弟に対し、月々一定額の育成資金を無利子で貸付けします。

●お問い合わせ先

自動車事故対策機構札幌主管支所

☎011-551-2145

<http://www.nasva.go.jp> (ナスバで検索)

自衛官を募集しています

自衛隊札幌地方協力本部では、次のとおり自衛官を募集しています。

また、自衛官の募集説明会も開催いたしますので、ぜひ、お越しください。

●募集内容

○自衛官候補生(男子)

資格 採用時に満18歳～満27歳未満

受付期限 通年

採用試験 受付時にお知らせします。

○高等工科学校生徒(男子)

資格 中卒(見込み含)17歳未満

受付期限 推薦試験 12月6日

一般試験 平成26年1月10日

○採用試験

推薦試験

平成26年1月11日～13日のいずれか1日

一般試験

1次 平成26年1月18日

2次 平成26年2月1日～4日

●自衛隊募集説明会

○日時 10月12日 12時～15時

11月 9日 12時～15時

○場所 新ひだか町地域交流センター「ピュアプラザ」2階(静内町御幸町2丁目)

ご来場の都度、説明します。

●お問い合わせ先

〒059-2598

新ひだか町静内浦和125 静内駐屯地内

自衛隊札幌地方協力本部 静内分駐所

☎0146-44-2855

平成26年度入校生募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間1年又は2年)を募集しています。

●願書受付期間 11月1日～20日

※詳しくは、当校又は最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

●お問い合わせ先

国立北海道障害者職業能力開発校

〒073-0115 砂川市焼山60番地

☎0125-52-2774

FAX0125-52-9177

お知らせ



2013漁業センサスの実施について

農林水産省では、平成25年11月1日現在で、「2013年漁業センサス」を実施します。

漁業センサスは、我が国漁業の生産構造及び就業構造並びに漁村及び水産物流通・加工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、我が国の水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的として、昭和24年に第1回目、昭和29年に2回目の調査を実施、昭和38の第3回目からは、5年に1度の周期で実施し、今年で13回目となります。

この漁業センサスは、我が国漁業の実態を把握する最も大規模な調査で、実態を反映した正確な統計を作成することが必要です。

10月下旬から調査員が漁業関係者の世帯や事業所を訪問し、調査票の配布・回収をしますので、みなさんのご協力をお願いします。

なお、調査票に記入いただいた内容は厳重に管理され、統計作成の目的以外にしようすることはありませんので、正確な記入をお願いします。

すずらん無料法律相談会

次の日程で「全国一斉すずらん無料法律相談会」が開催されます。

- 日 時 10月30日 13時～16時
- 場 所 役場保健センター
- 相談料 無料
- 予約開始日 10月1日から
- 予約・お問い合わせ先
役場総務課庶務係 ☎2-2111

住宅改修工事補助事業

えりも町住宅改修工事等補助事業の予算が残りわずかとなりました。

工事予定のある方は、お早めにご相談ください。

- お問い合わせ先
役場建設水道課建築管財係 ☎2-2114

建設工事等入札（8月分）

えりも町で行った建設工事等の入札結果をお知らせします。

- 8月1日入札
 - ふれあいの丘団地1. 2号棟外壁塗替工事
落札業者 (有)渋田建設
 - 汐見団地外壁塗替工事
落札業者 (有)小山内建設
 - スクールバス車庫解体工事
落札業者 (有)小山内建設

一日合同行政相談所を開設します

10月21日から27日までの「行政相談週間」に合わせ、下記の日程で「一日合同行政相談所」を開設します。

国の行政機関や特殊法人などに対する苦情や要望などを、行政相談委員が公平な第三者的立場で問題解決のお手伝いをし、行政の改善に役立てるものです。

なお、合同で人権擁護委員による相談も行いますので、お気軽にご相談ください。

- 日 時 10月22日 9時30分～12時
- 場 所 福祉センター
- 相談員 行政相談委員、人権擁護委員
- お問い合わせ先
役場総務課庶務係 ☎2-2111

地元交換会の参加者募集

日高北部森林管理署・日高南部森林管理署では、住民参加の森林づくりを進める一環として、国有林の森林計画に関しての説明会を行うとともに、住民の皆様等からご意見・ご要望をお伺いする機会となる「日高流域の地域管理経営計画等の策定に関する地元意見交換会」を開催します。

- 日 時 10月30日 13時～16時
- 会 場 新ひだか町公民館
(新ひだか町静内古川町1丁目1番2号)

- 募集人数 30人
- 募集締切 10月11日
- お問い合わせ先
日高北部森林管理署 ☎0195-72-2221
日高南部森林管理署 ☎0146-42-1615
北海道森林管理局ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

ら予約制となっておりますので、不動産登記（所有権移転・抵当権抹消登記等）の申請書の作成に関する相談をされる方は、事前に電話等により予約を取られるようお知らせします。

なお、予約されずに登記の相談をされる場合は、予約されている方を優先させていただきますので御理解願います。

●登記相談予約連絡先

札幌法務局日高支局 担当者：赤沼、佐々木
☎0146-42-0415

♡ご厚志に感謝します

- 越後志津子さん（歌別）
歌別老人クラブへ 30,000円
- 内藤淳子さん（本町）
住吉自治会へ 30,000円
本町老人クラブ親友会 50,000円
- 坂田組土建株式会社さん（本町）
やまと苑へ フェイスタオル500本
- 高瀬高さん（札幌市）
西えりも連合自治会へ 30,000円
西えりも老人クラブへ 20,000円
- ★社協のボランティアセンターへ
内藤淳子さん（本町） 30,000円

能句

盛夏なり沈む夕日に手を合わせ
大の字になってひとりの夏座敷
お互ひを氣遣ふ余生大暑くる
湯上りは氣樂を好みゆかた着る
入信をさそいくる人敗戦日
風鈴を鳴らさぬ風が草揺らす

（えりも吟社）

川村	手塚	鈴木	曾田	長岡	石森
和子	澄子	周子	ユ子	青風	美恵子

あつまれ！一歳児



すくのび

「すくのび」は、「すくすくのびのび育って」の願いを込めたタイトルです。



はせがわともか
長谷川朋香ちゃん
（貴千・英子）
H24.10.2生(歌別)

色々な事に興味があり、いつも怒られている女の子です



ふじい
藤井ほたるちゃん
（祐太・春奈）
H24.10.4生(新浜)

食べることが、大好きな我が家の怪獣ちゃんです。



やすだ あおい
安田 葵ちゃん
（健太・由里絵）
H24.10.5生(原野)

パパとアンパンマンが大好きな元気な女の子です♡



ながせはるま
長瀬遥海くん
（昌利・萌）
H24.10.9生(大和)

お風呂大好き！甘えん坊怪獣♡食べて遊んで大きくなあれ♡



にしにあやと
西野綺人くん
（勇一・貴美）
H24.10.21生(本町)

お兄ちゃんが大好きです。好き嫌いなく何でも食べます。

弁護士相談センター無料相談（事前予約制）

会場	日程	時間
えりも相談所 (保健センター)	10/15・11/19	13:15 ～ 16:15
様似相談所	10/8・11/12	13:30 ～ 16:30
浦河相談所	10/1・11/5	13:30 ～ 16:30
静内相談所	10/2・7・9・16・21・23・28・30 11/6・11・13・18・20・25・27	13:30 ～ 16:30
予約受付	月曜日～金曜日 / 10:00～16:00 ☎0146-42-8373	

まごころ奨学金

犯罪被害に遭われた方の子どもを対象とした無利子貸与の奨学金です。

●**対象** 保護者(お父さん又はお母さんなど)が、理不尽な犯罪に遭遇し、経済的に不安定となり、奨学金の貸与を必要となった家庭の子どもで、高校・大学などに在学又は進学を予定している方

●**形式** 貸与・無利子

●**期間** 在学する学校の正規の修学期間

●**貸与額** 以下の金額を上限として、1万円単位で自由に設定できます。

○大学院

月 額 (上限) 100,000円

入学一時金 (上限) 300,000円

○大学・高等専門学校4年以上・専修学校専門課程

月 額 (上限) 80,000円

入学一時金 (上限) 300,000円

○高等学校・高等専門学校3年以下・専修学校高等課程・特別支援学校高等部

月 額 (上限) 国立・公立 30,000円

私 立 50,000円

入学一時金 (上限) 国立・公立 60,000円

私 立 250,000円

●**申請** 下記のお問い合わせ先へご連絡いただくか、ホームページを確認ください。募集要項は日本財団よりお取り寄せできますので、お気軽にお問い合わせください。

申請時期は毎年秋頃を予定しております。

●**お問い合わせ先**

日本財団 まごころ奨学金係

☎03-6229-5111

FAX03-6229-5160

E-メール

magokoro@ps.nippon-foundation.or.jp

ホームページ <http://nf-yoho.com>

全国地域安全運動 ～みんなで築こう 安全で安心な大地～

10月11日から20日までの10日間、「平成25年全国地域安全運動」を実施します。

【住宅への侵入窃盗の防止】

→ 短時間の外出でも必ず施錠し、ドアや窓にも補助錠をつけるようにしましょう。

【子ども・女性対象犯罪の被害防止】

→ 子どもの被害防止のために、登下校時の見守り活動を行いましょう。

また、女性の方は夜間に人通りの少ない道を歩くのを避け、イヤホンで音楽を聴いたり、携帯電話を操作しながら歩いたりしないようにしましょう。

【特殊詐欺の被害防止】

→ 儲け話を安易に信じることなく、怪しいと思ったらすぐに家族や警察などに相談しましょう。

全国地域安全運動期間中は、全道各地で様々な取組が行われますので、道民の皆様の積極的な参加をお待ちしております。

●**お問い合わせ先**

浦河警察署 ☎0146-22-0110

秋の全道火災予防運動

10月15日から31日までの17日間、「消すまでは心の警報 ONのまま」を統一標語とし、秋の全道火災予防運動が全道各地で一斉に実施されます。

この運動は、暖房機器の使用等による火災が発生しやすくなる時季を迎えるにあたり、町民のみなさんへ火災予防意識の普及・啓発を図り、火災の発生を未然に防止するとともに焼死事故や財産損失を防ぐことを目的として実施されます。

消防えりも支署では、火災予防啓蒙の一環として、この期間中、毎日午後12時05分に全地区一斉に防災無線のサイレンを吹鳴します。

『命を守る4つの対策』

- 住宅用火災警報器を設置しましょう。
- 寝具、衣類、カーテン等は防災品をしようしましょう。
- 消火器を設置しましょう。
- 有事の際に備え、隣近所との協力体制を作りましょう。



火事・救急・救助は119番

消防えりも支署 ☎2-2038

法務局における登記相談の取扱

札幌法務局日高支局における登記の申請に関する相談については、平成25年3月18日(月)か

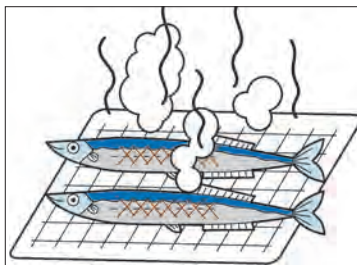
人のうとき

(平成25年8月31日現在)

近浦	175人	69世帯
笛舞	287人	114世帯
大和	979人	430世帯
本町	912人	406世帯
新浜	713人	308世帯
歌別	346人	132世帯
東洋	391人	132世帯
えりも岬	551人	210世帯
庶野	721人	276世帯
目黒	156人	75世帯
合計	5,231人	2,152世帯
(男 2,608人 女 2,623人)		
転入	10人	転出 2人
出生	5人	死亡 4人

税の納期

- ◆固定資産税 第3期
(納期限 平成25年10月31日)
- ◆国民健康保険税 第4期
(納期限 平成25年10月31日)



町立診療所・庶野診療所の診療表

●受付時間・電話番号

町立診療所(☎2-2265)
8時30分～11時30分
13時00分～16時30分

庶野診療所(☎4-2219)
9時00分～11時30分
14時00分～16時30分

		月	火	水	木	金
			10/1	10/2	10/3	10/4
町立	内科		検査日	○	○	午前のみ
	外科		○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診			13～15時医師不在	○	○	○
		10/7	10/8	10/9	10/10	10/11
町立	内科	○	○(代診)	○(代診)	○(代診)	午前のみ(代診)
	外科	○	○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診		○	○	○	午前のみ	休診
		10/14	10/15	10/16	10/17	10/18
町立	内科		検査日	○	○	午前のみ
	外科	休診	○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診			休診	○	○	○
		10/21	10/22	10/23	10/24	10/25
町立	内科	○	検査日	○	○	午前のみ
	外科	○	○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診		○	○	○	○	○
		10/28	10/29	10/30	10/31	11/1
町立	内科	○	検査日	○	○	午前のみ
	外科	○	○	午前のみ	午前のみ	○
庶野診		○	○	○	○	○

○印は午前・午後とも診察

町立
診療所

①10/8～11の内科は、医師不在のため代替医師となります。

庶野
診療所

- ②10/1は13時～15時医師不在となります。
- ③10/10は午後から休診です。
- ④10/11と10/15は休診となります。

都合により、診療表が急遽変更となる場合もあります。ご了承ください。

10月の行事

30日	27日	20日	19日	17日	14日	11日	9日	6日	5日	4日
／10時～)	／9時～)	／9時～)	／10時～)	／10時～)	／10時～)	／10時～)	／10時～)	／10時～)	／10時～)	／10時～)
幼子の集い(福祉センター)	えりも町芸能発表会(福祉センター)	えりも町芸能発表会(福祉センター)	えりも町文化祭作品展示(福祉センター)	えりも町文化祭作品展示(福祉センター)	えりも町文化祭作品展示(福祉センター)	えりも町文化祭作品展示(福祉センター)	えりも町文化祭作品展示(福祉センター)	えりも町文化祭作品展示(福祉センター)	えりも町文化祭作品展示(福祉センター)	えりも町文化祭作品展示(福祉センター)

北海道・えりも町企画課 住所：北海道幌泉郡えりも町字本町206番地 電話：01466-2-2111

Eメール：erimo@sage.ocn.ne.jp FAX：01466-2-4633 発行日：平成25年10月1日